

お世話になっております。

今回は、8/20（火）に日本自動車会館（東京都港区）にて開催されたJAEF研修会の模様をお知らせします。

今回は2部構成の講演会で、第1部は「バイクシェアリングなど新たな都市交通の可能性と課題」と題し、公益社団法人 日本交通計画協会 交通計画研究所 企画室 室長の三浦清洋様にご講演いただきました。高齢化や人口減少に伴い、公共交通の担い手不足や輸送人員が減少し、公共交通が衰退していく中、今後都市を成立させるためにはコンパクトシティ+ネットワークの構築が重要となり、きめ細かな移動性(モビリティ)の充実、安全性の確保、オペレーションの負担削減が求められるとの見方を示されました。

新たな「移動の創出」としてシェアサイクルなどを例に挙げ、豊富なデータ分析、海外の状況を含め分かりやすく詳細に解説いただきました。

参加された先生方（計26名）からは、

「都市交通システムの概要を分かりやすく解説いただいて大変勉強になった」、

「コンパクトシティの実現やシェアサイクルの将来性をみる事ができた」、

「データ分析が良かった」、

「自転車に留まらず多角的でよかった」、

などの声が寄せられました。

第2部では「自転車時代到来と交通安全対策」と題し、

特定非営利活動法人 自転車活用推進研究会 理事長 小林成基様にご講演いただきました。

自転車時代到来における国内各自治体での好取り組み事例だけに留まらず、

趣旨にそぐわない或いは効果に疑問符が付くような交通インフラ施策の実態が紹介されました。

海外の思考・現状も併せ、豊富な画像や映像を用いながら、分かりやすく、楽しく解説いただきました。

本講演については、

「豊富な事例で分かり易く面白かった」、

「海外の自転車の素晴らしさ（インフラ、乗り方）がわかった」、

「自転車のルールは教えるのではなく、楽しく学ぶことを理解した」、

「海外との比較が実によく伝わった」、

などの反響がありました。一方で「小林氏の講演は、半日欲しい」との要望もありました。

貴重なお時間を割いてご参加いただいた先生方には、この場をお借りして御礼申し上げます。

尚、当研修会の写真をFacebookに掲載していますので、どうぞご覧ください。

<https://www.facebook.com/jaef2019/>

さて、本年度のJAEF研修会も残すところ第4回のみとなりました。

・10/24（木）「100年に一度の大変革期におけるクルマのイノベーションとCASE対応」(仮称)の講演 等

本研修会の概要のご確認、及びお申し込みは以下URLよりお願い致します。

<http://jaef.or.jp/5-kensyu/kensyu.htm>

本メルマガへのご登録内容の編集・解除は、下記よりお願いします。

▼登録内容編集

<https://matomete-mail.com/bm/p/f/tf.php?id=149239601>

過去に配信したメルマガは、以下 URL よりご覧になれます。

※ 8月配信分を掲載しました。

▼バックナンバー

<http://jaef.or.jp/7-mail-magazine/index.htm>